



- ①豊科南部総合公園での開会式
- ②号砲と共に約5,000人のランナーが一斉にスタート
- ③拾ヶ堰沿いをそれぞれのペースで走るランナー
- ④折り返し地点、小旗を手に市民がランナーにエールを送る
- ⑤応援する皆さんとハイタッチするランナー、コース一帯が一体感に包まれる
- ⑥約21キロを走り切りフィニッシュしたランナーに拍手が贈られた
- ⑦完走したランナーを迎えるボランティアの皆さん
- ⑧ファミリーランでは、仲良くフィニッシュ
- ⑨完走記録を手に笑顔のランナー
- ⑩おにぎりや、玉ねぎスープ、新宿中村屋のカレーがランナーに振る舞われた

「おもてなしの心」で支えました。

さんが小旗を振ってランナーを応援。このほかコース途中に設けられた応援ポイントでは太鼓やオカリナ、吹奏楽の演奏、YOSAKOI踊りが行われ、初夏の日差しの中を走るランナーを励ました。また、運営ボランティアとして市民など約560人の皆さんが、コース整理や給水などを行い、安曇野を走るランナーの皆さんをそれぞれが

## 第2回

# 信州安曇野 ハーフマラソン

初夏の安曇野を約5700人が疾走

第2回信州安曇野ハーフマラソン(市、市商工会など実行委員会主催・信濃毎日新聞社共催)が6月12日、豊科南部総合公園を発着点とする約21キロメートルのコースで行われました。

大会には、県内外から5150人が参加。午前9時の号砲と共にスタートしたランナーは、雄大な北アルプスを背景に、のどかな田園風景や、街並みの中をそれぞれのペースで駆け抜けました。

また、本年は小学生が家族などと一緒に走る「ファミリーラン」の部が新設され、261組589人が2キロのコースをそれぞれのペースで走りました。

沿道からは大勢の市民の皆



ボランティア、沿道応援にランナーを支えた「おもてなしの心」

### ボランティア



つじ ましろう  
**辻 真白さん**  
(穂高東中1年)

給水所のボランティアに参加しました。たくさんのランナーと交流ができ、近くで応援もできて楽しいです。来年も参加したいです。

### 沿道応援



いいぬまれい とんじゃゆえ  
**飯沼 稔くん・佟佳 岳くん**  
(豊科北小5年)

たくさんのランナーとハイタッチをして楽しかったです。(飯沼くん) 来年はファミリーランに出たいです。(佟くん)



かとうときこ  
**加藤 時子さん**  
(穂高柏原) 写真左

頑張っているランナーを応援するのは楽しく、応援する度に選手から自分も元気をもらっています。

### 大会ゲスト



とみながこういち おさき ゆき  
**有森 裕子さん**

バルセロナ五輪、アトランタ五輪女子マラソンメダリストの有森裕子さんがスタート・フィニッシュ地点や沿道でランナーに声援を送り、力づけました。



ファミリーラン 優勝  
とみながこういち おさき ゆき  
**富永 浩一さん・大輔くん** (松本市)

親子で一緒に走り、トップでゴールでき良かったです。(浩一さん) 将来は、全国大会で走りたいです。(大輔くん)

### 大会結果

ファミリーランの部では、261組の子どもたちが元気に駆け抜けました。ハーフマラソン男子では、牛山純一さんが連覇を達成しました。



ハーフマラソン 男子優勝  
うしやまじゅんいち  
**牛山 純一さん** (茅野市)



ハーフマラソン 女子優勝  
きのした ゆみこ  
**木下 裕美子さん** (東京都)

順位	ハーフマラソン		ファミリーラン
	男子	女子	
1	牛山純一 (茅野市)	木下裕美子 (東京都)	富永浩一・大輔 (松本市)
2	松野淳司 (塩尻市)	安川沙弥香 (石川県)	矢ヶ崎宏紀・圭悟 (松本市)
3	村澤智啓 (千曲市)	浅田志帆 (上田市)	田代晋逸・あい (松川村)
4	松村健一 (豊丘村)	中田弘美 (静岡県)	大野法章・朝陽 (山梨県)
5	田畑幸司 (岡谷市)	小林美香 (長野市)	川口正博・智崇 (安曇野市)
6	松村博文 (飯島町)	三井由香里 (山梨県)	降旗美博・夢佳・海智 (安曇野市)
7	清沢創一 (岡谷市)	光田理子 (愛知県)	野口渉・茉優・輝 (大町市)
8	青木雅史 (長野市)	小林優衣 (長野市)	宮脇勝洋・怜雅 (高森町)